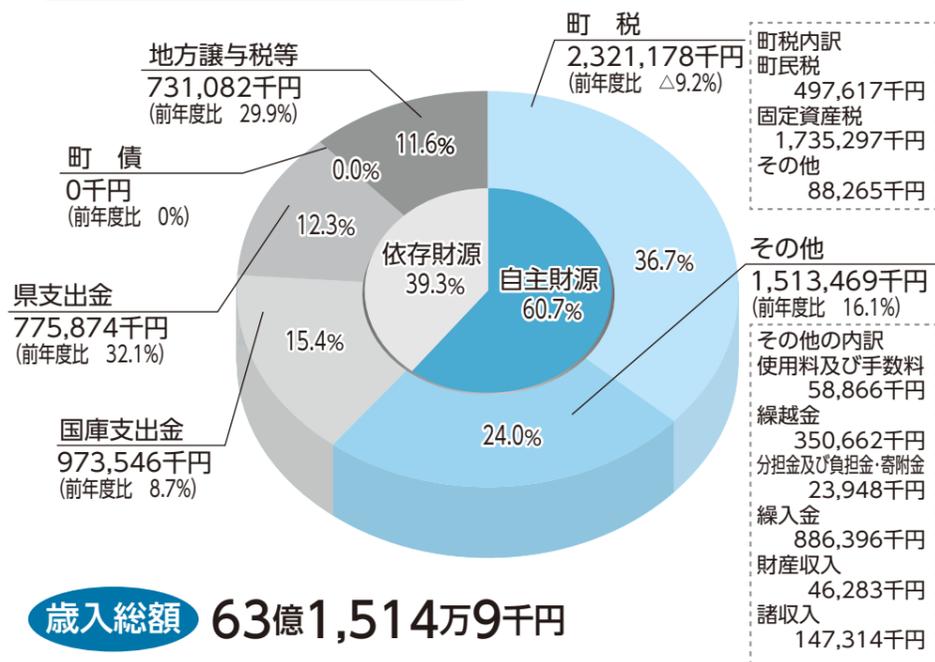


令和3年度 決算

令和3年度の町の決算が9月定例議会において承認されました。そのあらましについて「広野町財政状況の作成および公表に関する条例」に基づきお知らせします。

一般会計歳入決算の状況



歳入総額 63億1,514万9千円

歳入
令和3年度の歳入決算額は、前年度59億4,732千円に対して、4億1,041万7千円（6.95%）の増加となりました。歳入が増加した主な要因は、地方交付税及び新型コロナウイルス感染症関連の国庫支出金並びに復興関連の県支出金の増によるものです。

歳出
令和3年度の歳出決算額は、前年度53億2,407千円に対して、3億7,973万1千円（7.13%）の増加となりました。歳出が増加した主な要因は、新型コロナウイルス感染症対策事業、感染拡大の影響を受けている住民生活や事業所への支援事業並びに復興関連事業の実施によるものです。

会計別決算の状況

区 分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
一 般 会 計	6,315,149	5,703,801	611,348
特 別 会 計			
国民健康保険	783,832	748,596	35,236
介護保険	599,498	555,715	43,783
土地開発事業	167,203	160,582	6,621
公共下水道事業	222,425	216,271	6,154
農業集落排水事業	39,092	37,847	1,245
後期高齢者医療	19,703	19,251	452
小 計	1,831,753	1,738,262	93,491
合 計	8,146,902	7,442,063	704,839

令和4年 第3回 広野町議会定例会議案

議案第53号	広野町公共施設等総合管理基金条例の制定について
議案第54号	広野町環境基本条例の制定について
議案第55号	令和3年度広野町一般会計歳入歳出決算認定について
議案第56号	令和3年度広野町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
議案第57号	令和3年度広野町土地開発事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第58号	令和3年度広野町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第59号	令和3年度広野町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第60号	令和3年度広野町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
議案第61号	令和3年度広野町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
議案第62号	令和4年度広野町一般会計補正予算(第4号)
議案第63号	令和4年度広野町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
議案第64号	令和4年度広野町土地開発事業特別会計補正予算(第1号)
議案第65号	令和4年度広野町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)
議案第66号	令和4年度広野町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)
議案第67号	令和4年度広野町介護保険特別会計補正予算(第2号)
議案第68号	令和4年度広野町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
議案第69号	広野町教育長の任命に関する同意を求めることについて

8月11日、「大学等の『復興知』を活用した人材育成基盤構築事業」として、東京大学、福島工業高等専門学校による「科学体験イベント」を、東京理科大学生物研究部の協力のもと実施しました。参加した小学生は、アンモナイトや三葉虫などの化石のレプリカ作りや、DNAの仕組み、指紋採取の方法などを学ぶ貴重な体験をしました。

8月22日、「大学等の『復興知』を活用した人材育成基盤構築事業」として、東京大学、福島工業高等専門学校による「サイエンス教室」を、東京大学サイエンスコミュニケーションサークルの協力のもと実施しました。参加した小学



はやぶさ展示会

9月10日、11日の両日、中央体育館において、福島県内で初めて、日本が世界に誇る「小惑星サンプルリターン計画」の実現に寄与した、「は

やぶさ」及び「はやぶさ2」の実物大模型、「小惑星リュウグウのサンプル回収カプセル模型」などの展示を行い、900名の来場があり、小惑星探査の科学の旅を楽しみました。前日の9日には、小学校5、6年生の児童40名が授業の一環として見学を行い、宇宙について考え、興味を持つきっかけとなりました。

生涯学習課

7月3日、双葉郡スポーツ交流大会が富岡町、楡葉町を会場に開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響により3年ぶりの開催となりましたが、本町からは野球、バレーボール、剣道の各競技に総勢44名が参加し、暑さに負けず熱戦を繰り広げ、バ

レーボール準優勝、野球3位、剣道3位と好成績を収めました。

7月15日、市町村対抗福島県大会広野町実行委員会を開催しました。軟式野球、ソフトボール、駅伝競走の各大会にかかる事業計画、予算の承認、監督及びコーチの選任を行いました。

7月23日、広野町青少年健全育成町民会議、青少年健全育成事業として「夏休み、オリジナル時計教室」を開催し、参加した小学1年生から5年生までの13名が、一般社団法人日本時計協会並びに時計メーカーエンジニアの指導のもと、自分でデザインした文字盤を使い、時計づくりを体験しました。また、8月21日には、「夏休み、南極のおはなし」を防衛省、自衛隊福島地方協力本部、相双地域事務所広報官を講師に迎えて開催し、参加した小学2年生から中学2年生までの6名が、南極の雑学や砕氷船しらせが南極で採取した氷や鉱石等に実際に触れながら、地球環境や南極観測に関わる人々の仕事などについて学びました。

7月25日から30日までの6日間、広野町文化交流施設の学術研究員、瀬戸良英先生による夏季課外授業（数学補強



ふるさと創生大学

7月30日、町民の「教育機会の確保」、「郷土愛の育成」、「世代間の交流」を目的とした「広野町ふるさと創生大学」を開校しました。申込者28名の参加により入学式と東京大学アイソトープ総合センター特任研究員、裏出良博先生による「聞いて得する眠りの話」の1回目の授業を実施しました。今年度の講義は、テーマ別の「ゼミ方式」を導入し、特定の専門分野について、講師の指導のもとに、少人数の受講生が自らの発表や討論により主体的に学習を進めて行くこととしております。この大学は、来年2月まで、6講座、全19回開催いたします。